

地域計画

策定年月日	令和7年3月6日
更新年月日	— (—)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	南砺市 (162108)
地域名 (地域内農業集落名)	東太美地区 (下野、上野、経塚、立野、矢留、立美、立野新、 北部市野沢、南部市野沢、殿、大西、土生、立野原西)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	502.00 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	490.74 ha
② 田の面積	352.98 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	149.02 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	21.70 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	1.14 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	28.32 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	12.79 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するよう努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業従事者の高齢化や農業収入の減少により従事者の減少に歯止めがかからないことなどから、農地利用の持続は年々厳しくなっている。耕作放棄地を出さず継続的な農地利用を図り、地域の活性化を進めるためには、新規就農者を確保、育成しつつ、地域全体で農地を利用していく仕組みの構築が課題である。分散する農業従事者の農地を集約するとともに、収益率の高い新たな作物栽培品種の検討など、生産性及び収益率の高い農業へと地域全体で経営方針を転換していく必要がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・地区内を農地整備事業を活用し、大型圃化し、担い手による集約化した経営を考える。土生新で担い手は一つの集落営農組織としての経営を目指し、多面的機能支払交付金等を活用しながら地域と営農組織が協力する経営が目標となる。

育苗等を共同で作業していることからここを起点に営農組織の設立や機械等の共同利用等も検討する。また、地域の特産作物の干柿、あんぽ柿の生産も協業化することも検討していく。その他の営農組織では経営の効率化を相互に図る。

・農業従事者の高齢化と後継者不足を打破するため、農地の集積・集約化をさらに推し進め、農作業の省力化と効率化を図るために、スマート農業の導入を進める。

地域内外から農地を利用する人材を確保し、担い手への農地の集約化に配慮しつつ、農業従事者への再配分を進められるよう必要な条件整備を行うことで、地域コミュニティの活性化を推し進める。

地域と担い手が一体となって農地を利用して体制の構築を図る。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地バンクへの貸付けを進め、担い手への農地の集積、集約化を基本とし、担い手の農作業に支障がない範囲で農地利用を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	61.69 %	将来の目標とする集積率	80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手を中心に集積、集約化を進め、団地面積の拡大を農業委員、農地利用最適化推進委員等と調整し、農地バンクを通じて進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

- ・農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就業者を中心に団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。
- ・集積、集約化はほぼ完了しているので、それを維持管理する。他の営農組織と耕作地の交換等を協議し効率化を図る。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

- ・地域全体の農地を農地中間管理機構に貸し付け、話し合いによって担い手の経営意向もくみ取りながら段階的に集約を推し進める。
- ・各担い手の管理圃場の集約化及び、耕作放棄地の作付け管理者の選定をする。

(3) 基盤整備事業への取組

- ・新規就農者並びに認定農業者確保のため、農地中間管理機構関連農地整備事業を活用し、農用地の大区画化、汎用化等の基盤整備を推し進める。
- ・草刈り作業の省力化を図るため、畦畔の勾配を緩やかにする。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

- ・あんぽ柿や干し柿と野菜を組み合わせた農業者を育成したり、移住等による新規就農者を確保したい。
- ・市並びにJAと連携し、地域内外から新規就農者・認定農業者・多様な経営体の募集や・栽培技術や補助事業による各種支援を行い、相談から定着まで切れ目のない取り組みを地域全体として展開する。
- ・省力化が図られた近隣営農組織との連携を検討する。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

- ・市、JAとの連携し諸問題を解決する。
- ・地域内における農作業の効率化を図るため、組織間の合併や共同作業化を図る。
- ・東太美地区転作組合へ転作作物(大麦、大豆)の作業委託を行う。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①集落内ではまだイノシシ等の獣害の被害はないが、近隣は被害が発生しており電気柵等の設置を検討。
- ①草刈りなどで鳥獣被害の軽減。
- ③労働力の減少から、将来的にドローンなどを活用した経営を検討。
- ⑦多面的機能支払交付金を活用し、農業者と非農業者が連携しながら農地を活用・保全する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)			
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図 上の表示
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
			ha	ha		ha	ha	
計	78経営体	371.10 ha	5.00 ha		368.21 ha	2.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

- 7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

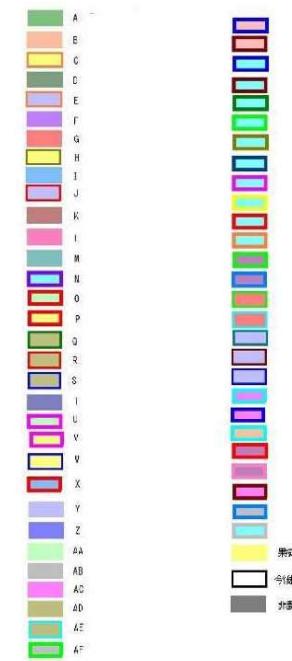
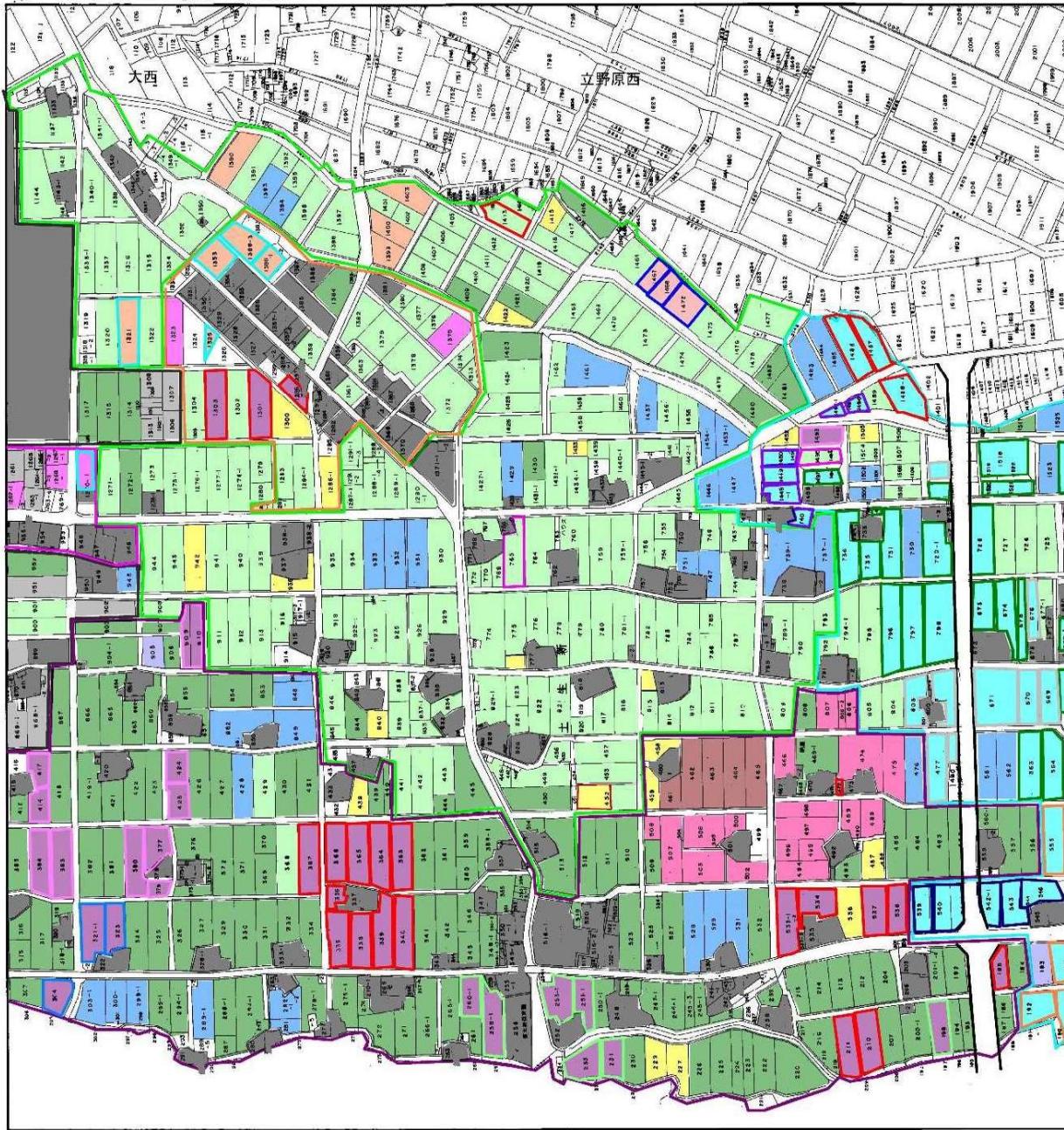
属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
1 認農		水稻	33.63 ha	— ha	水稻	33.63 ha	— ha	A	
2 認農		水稻	38.29 ha	— ha	水稻	38.29 ha	— ha	B	
3 認農		柿	12.10 ha	— ha	柿	12.10 ha	— ha	C	
4 認農		水稻	1.01 ha	— ha	水稻	1.01 ha	— ha	D	
5 認農		果樹	15.69 ha	— ha	果樹	15.69 ha	— ha	E	
6 認農		水稻、野菜	2.45 ha	— ha	水稻、野菜	2.45 ha	— ha	F	
7 認農		水稻、柿、野菜	3.03 ha	— ha	水稻、柿、野菜	3.03 ha	— ha	G	
8 認農		柿、野菜	2.43 ha	— ha	柿、野菜	2.43 ha	— ha	H	
9 認農		水稻、果樹	8.00 ha	— ha	水稻、果樹	7.90 ha	— ha	I	
10 認農		野菜	3.00 ha	— ha	野菜	3.00 ha	— ha	J	
11 認農		水稻、柿、野菜	1.17 ha	— ha	水稻、柿、野菜	1.17 ha	— ha	K	
12 認農		水稻、大麦	3.60 ha	— ha	水稻、大麦	3.60 ha	— ha	L	
13 認農		水稻	2.25 ha	— ha	水稻	2.25 ha	— ha	M	
14 認農		柿	0.80 ha	— ha	柿	1.00 ha	— ha	N	
15 認農		柿	0.09 ha	— ha	柿	0.09 ha	— ha	O	
16 認農		柿	1.43 ha	— ha	柿	1.43 ha	— ha	P	
17 認農		水稻	0.93 ha	— ha	水稻	0.93 ha	— ha	Q	
18 認農		水稻	0.99 ha	— ha	水稻	0.99 ha	— ha	R	
19 認農		水稻	0.15 ha	— ha	水稻	0.15 ha	— ha	S	
20 認就		柿、野菜	1.39 ha	— ha	柿、野菜	1.60 ha	— ha	T	
21 認就		野菜、果樹	0.08 ha	— ha	野菜、果樹	0.08 ha	— ha	U	
22 認就		柿、野菜	1.16 ha	— ha	柿、野菜	1.16 ha	— ha	V	
23 認就		柿、野菜	1.00 ha	— ha	柿、野菜	1.00 ha	— ha	W	
24 認就		果樹	0.44 ha	— ha	果樹	0.44 ha	— ha	X	
25 集		水稻	21.22 ha	— ha	水稻	21.22 ha	— ha	Y	
26 集		水稻	31.80 ha	3.00 ha	水稻	31.00 ha	— ha	Z	
27 集		水稻、転作	34.13 ha	— ha	水稻、転作	32.03 ha	— ha	AA	
28 集		水稻	26.20 ha	— ha	水稻	25.80 ha	— ha	AB	
29 集		水稻	11.20 ha	— ha	水稻	11.20 ha	— ha	AC	
30 集		水稻	49.00 ha	— ha	水稻	49.00 ha	— ha	AD	
31 集		水稻	0.41 ha	— ha	水稻	0.41 ha	— ha	AE	
32 到達		水稻、野菜	0.60 ha	— ha	水稻	0.60 ha	— ha	AF	
33 利用者		水稻、柿	3.10 ha	1.80 ha	水稻、柿	3.10 ha	1.80 ha	AG	
34 利用者		水稻、柿	1.60 ha	0.20 ha	水稻、柿	1.60 ha	0.20 ha	AG	
35 利用者		水稻、柿	2.30 ha	— ha	水稻、柿	2.30 ha	— ha	AG	
36 利用者		水稻、野菜、柿	2.60 ha	— ha	水稻、野菜、柿	2.60 ha	— ha	AG	
37 利用者		水稻	9.90 ha	— ha	水稻	10.00 ha	— ha	AG	
38 利用者		水稻、柿	1.64 ha	— ha	水稻、柿	1.64 ha	— ha	AG	
39 利用者		水稻、柿	1.60 ha	— ha	水稻、柿	1.60 ha	— ha	AG	
40 利用者		水稻、柿	1.71 ha	— ha	水稻、柿	1.71 ha	— ha	AG	
41 利用者		水稻	0.70 ha	— ha	水稻	0.70 ha	— ha	AG	
42 利用者		水稻、柿	1.50 ha	— ha	水稻、柿	1.50 ha	— ha	AG	
43 利用者		水稻、柿	1.20 ha	— ha	水稻、柿	1.20 ha	— ha	AG	
44 利用者		水稻	1.40 ha	— ha	水稻	1.40 ha	— ha	AG	
45 利用者		水稻、柿	1.21 ha	— ha	水稻、柿	1.21 ha	— ha	AG	
46 利用者		水稻、柿	0.47 ha	— ha	水稻、柿	0.47 ha	— ha	AG	
47 利用者		水稻、野菜	1.68 ha	— ha	水稻、野菜	1.68 ha	— ha	AG	
48 利用者		野菜	0.60 ha	— ha	野菜	0.60 ha	— ha	AG	
49 利用者		柿	0.32 ha	— ha	柿	0.32 ha	— ha	AG	
50 利用者		水稻、野菜	1.40 ha	— ha	水稻、野菜	1.40 ha	— ha	AG	
51 利用者		野菜	1.75 ha	— ha	野菜	1.75 ha	— ha	AG	
52 利用者		水稻	1.00 ha	— ha	水稻	1.00 ha	— ha	AG	
53 利用者		野菜、果樹	1.30 ha	— ha	野菜、果樹	1.30 ha	— ha	AG	
54 利用者		水稻	0.60 ha	— ha	水稻	0.60 ha	— ha	AG	
55 利用者		水稻、柿	5.64 ha	— ha	水稻、柿	5.64 ha	— ha	AG	
56 利用者		水稻、柿、野菜	1.45 ha	— ha	水稻、柿、野菜	1.45 ha	— ha	AG	
57 利用者		野菜	0.80 ha	— ha	野菜	0.80 ha	— ha	AG	
58 利用者		水稻	0.63 ha	— ha	水稻	0.63 ha	— ha	AG	
59 利用者		水稻	1.84 ha	— ha	水稻	1.84 ha	— ha	AG	
60 利用者		水稻	3.88 ha	— ha	水稻	3.88 ha	— ha	AG	
61 利用者		野菜	0.09 ha	— ha	野菜	0.09 ha	— ha	AG	
62 利用者		野菜	0.18 ha	— ha	野菜	0.18 ha	— ha	AG	
63 利用者		水稻、野菜	0.38 ha	— ha	水稻、野菜	0.38 ha	— ha	AG	
64 利用者		水稻、果樹	1.50 ha	— ha	水稻、果樹	1.50 ha	— ha	AG	

65	利用者	野菜	0.09 ha	— ha	野菜	0.09 ha	— ha	AG	
66	利用者	水稻、野菜	0.11 ha	— ha	水稻、野菜	0.11 ha	— ha	AG	
67	利用者	水稻、野菜、柿	1.43 ha	— ha	水稻、野菜、柿	1.43 ha	— ha	AG	
68	利用者	野菜	0.03 ha	— ha	野菜	0.03 ha	— ha	AG	
69	利用者	野菜	0.10 ha	— ha	野菜	0.10 ha	— ha	AG	
70	利用者	野菜	0.01 ha	— ha	野菜	0.01 ha	— ha	AG	
71	利用者	水稻	1.75 ha	— ha	水稻	1.75 ha	— ha	AG	
72	利用者	水稻	0.30 ha	— ha	水稻	0.30 ha	— ha	AG	
73	利用者	野菜	0.20 ha	— ha	野菜	0.20 ha	— ha	AG	
74	利用者	果樹	0.20 ha	— ha	果樹	0.20 ha	— ha	AG	
75	利用者	柿	0.18 ha	— ha	柿	0.18 ha	— ha	AG	
76	利用者	柿	0.53 ha	— ha	柿	0.53 ha	— ha	AG	
77	利用者	柿	0.16 ha	— ha	柿	0.16 ha	— ha	AG	
78	利用者	柿	0.37 ha	— ha	柿	0.37 ha	— ha	AG	

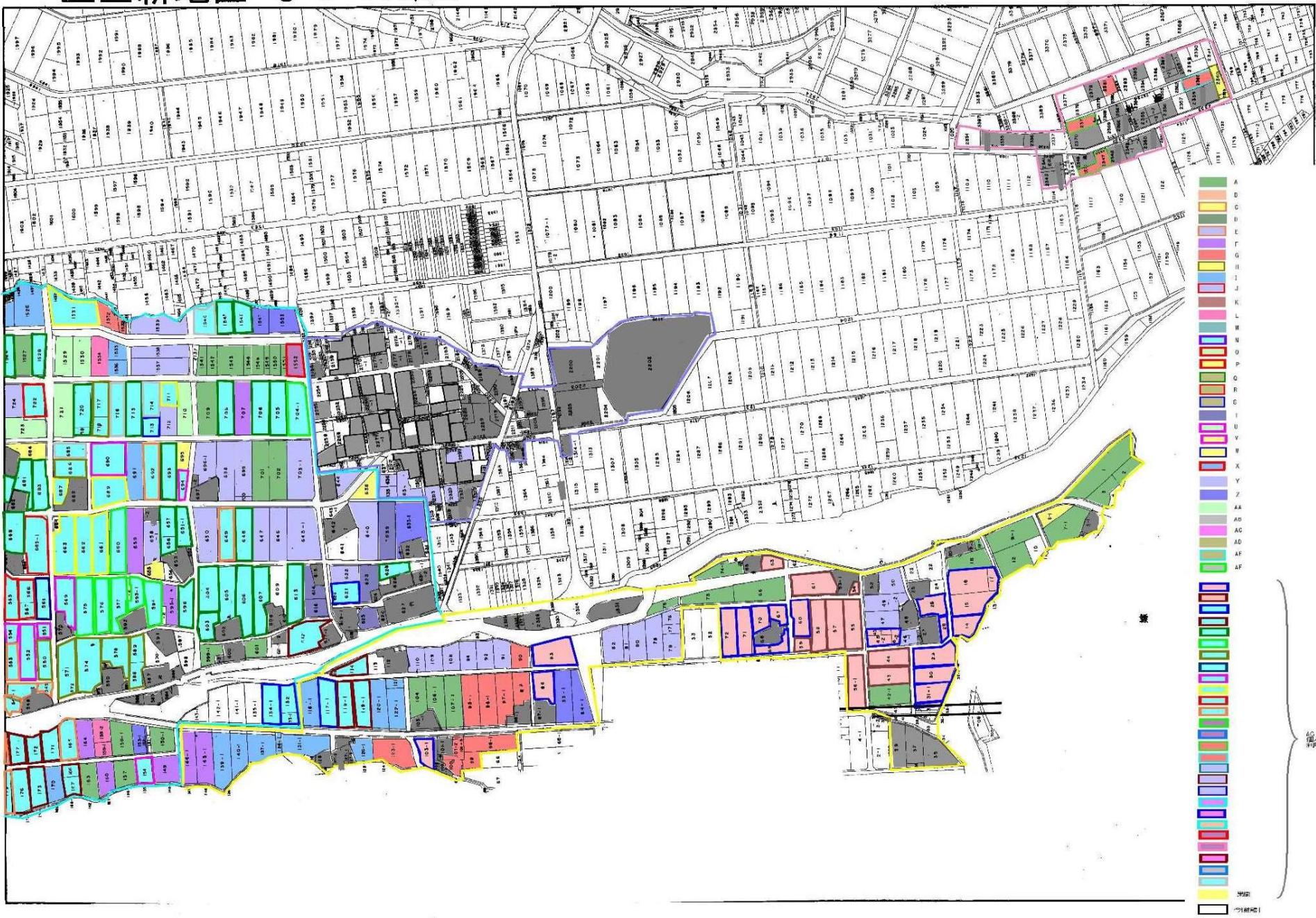
土生新地区 1 S=1:5,000

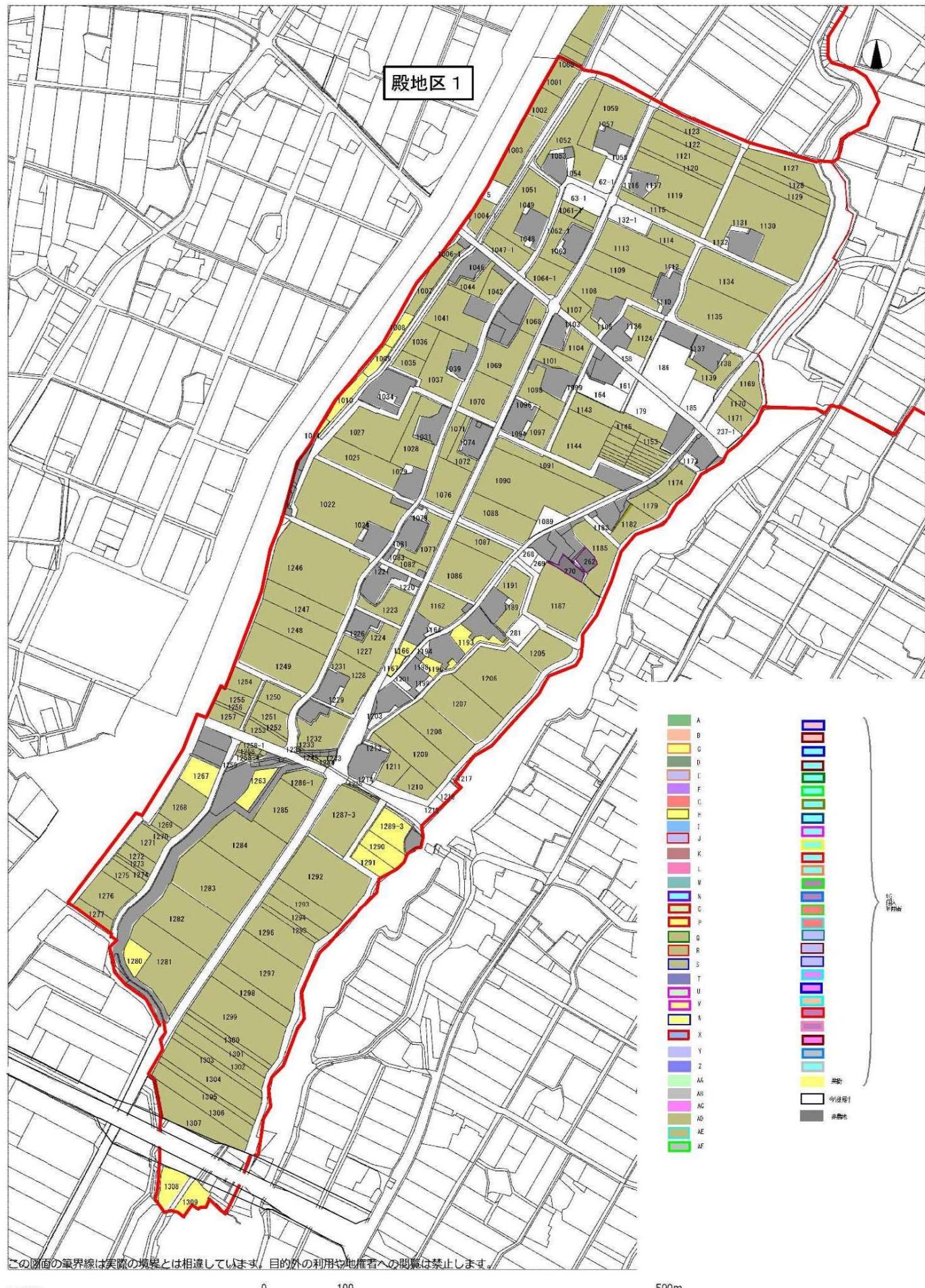


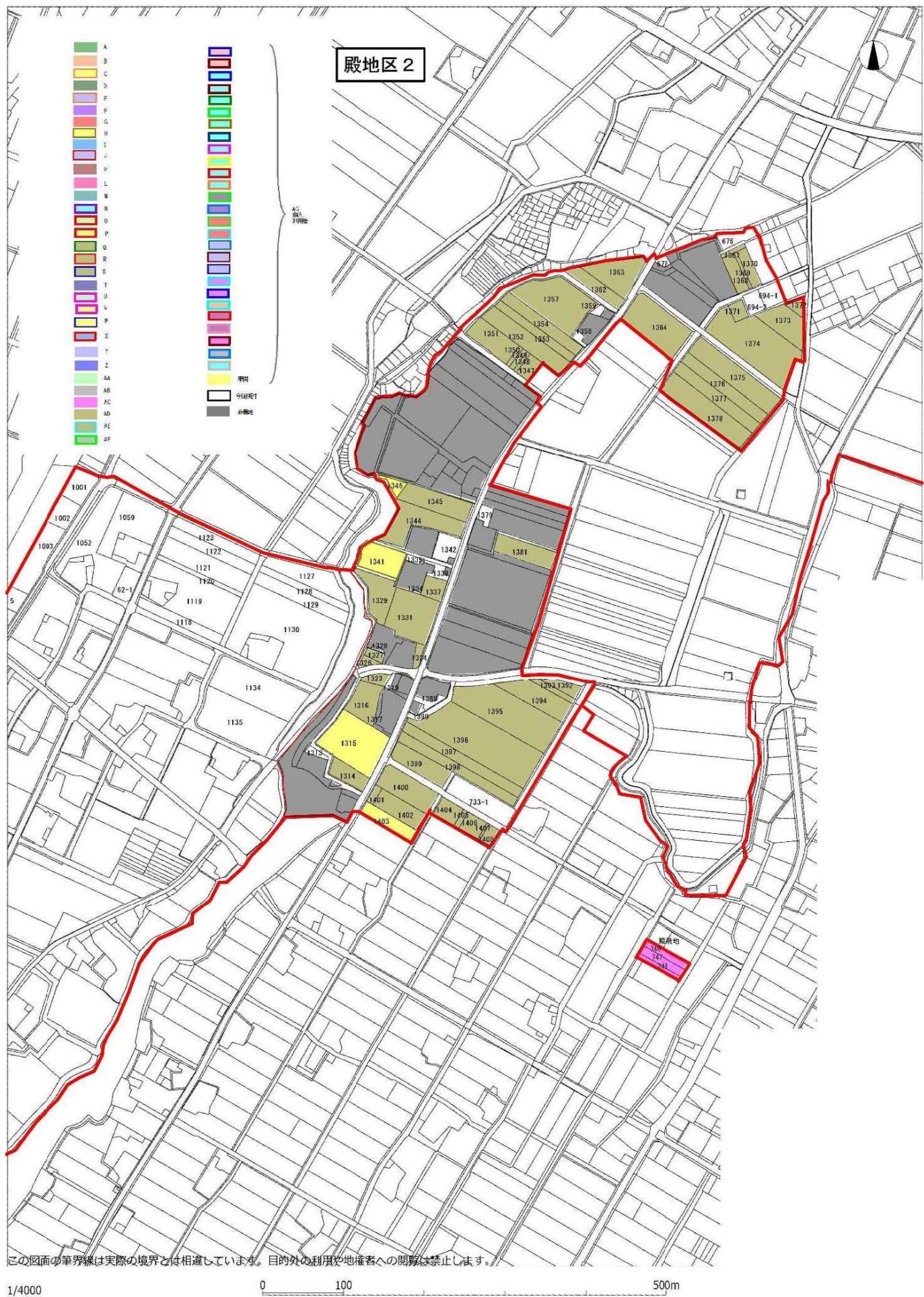
土生新地区 2 S=1:5,000



土生新地区 3 S=1:5,000

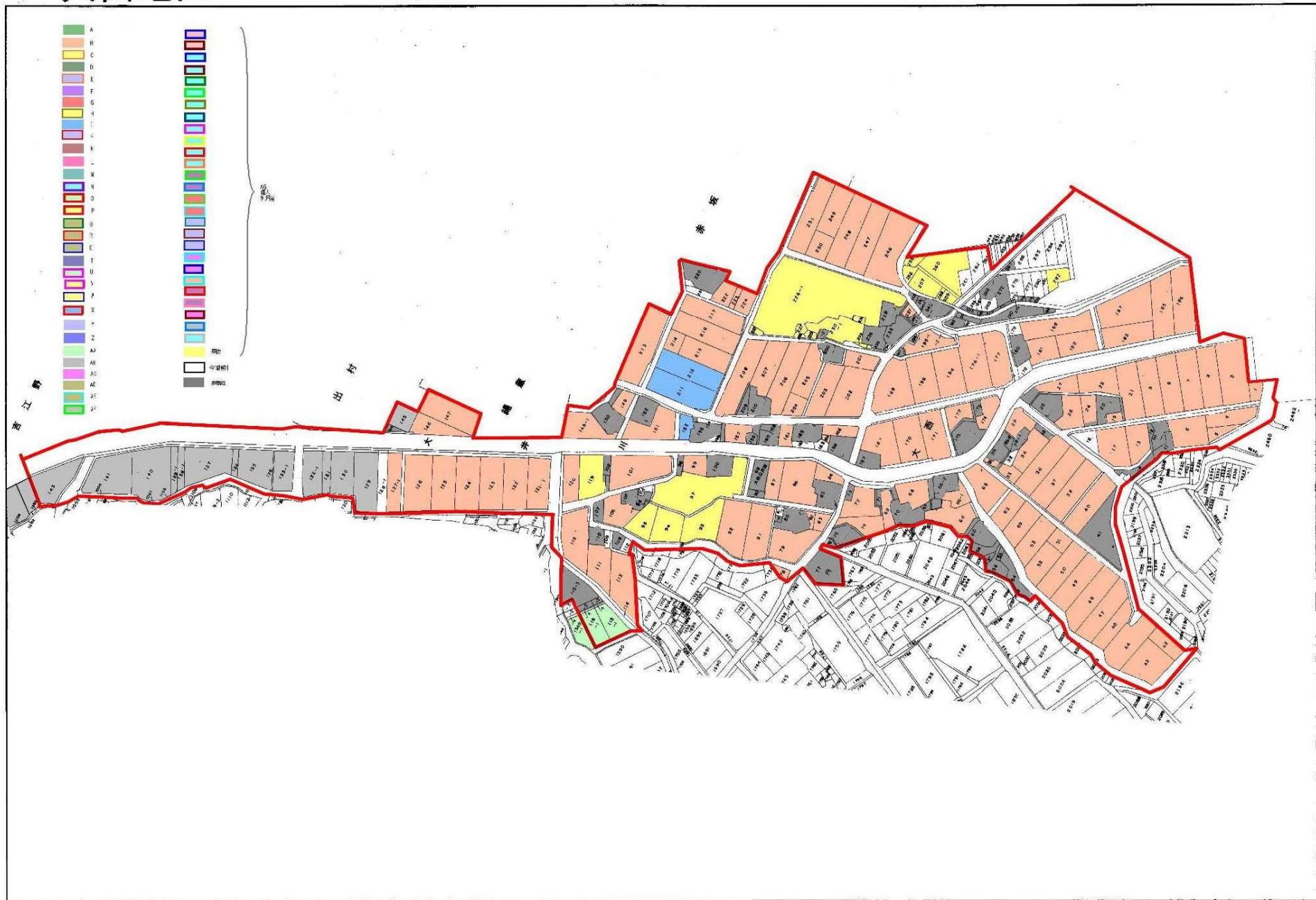






大西地区

S = 1 : 5,000



土生地区



土生地区

S = 1 : 5,000



立野原地区

1

S = 1 : 5,000



A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
AA
AB
AC
AD
AE
AF

AG個人利用者

栗樹

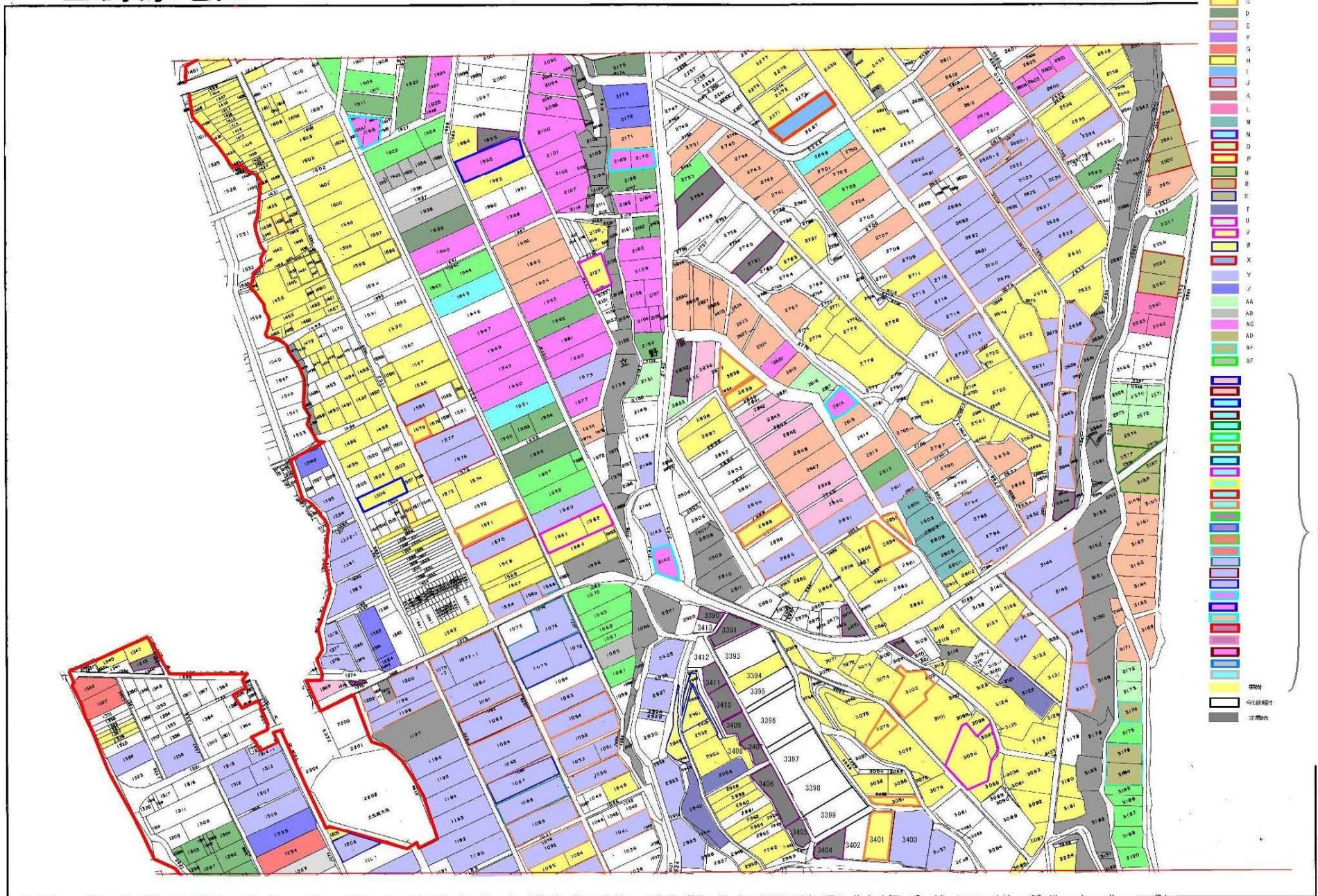
今村賀村

非農地

立野原地区

2

S = 1 : 5,000



立野原地区 3

S = 1 : 5,000

